

小濱道博先生に訊く

コロナ感染症が5月8日から五類となりました。しかし、デイサービスなどの稼働率が戻らないという経営相談が増えています。特にお預かり中心の長時間デイサービスに顕著です。しかし、リハビリ特化型デイサービスは、比較的早目に利用者が増え、経営が安定しています。リハビリケアは多くの地域で不足していると言う話を聞きます。その原因はコロナ禍によって利用者が利用控えした期間が長期化した結果、必ずしもデイサービスに通わなくても良いことが分かってしまったことが大きいのです。それに対して、自宅に引きこもる期間が長期化によるフレイル・サイクルのリスクが高まり、リハビリを提供するデイサービス等をケアプランに位置づけるケアマネジャーが増加しています。五類に移行後、明らかに利用者やケアマネジャーのニーズに変化が起きている。これは、コロナが五類となってもコロナ禍以前の時間に戻るのでは無いと言うことを示しています。コロナ禍の3年前の時間を経て、新たな時間に移行していると考えべきです。コロナ禍以前のやり方が通じないケースが出現しています。そのことを認識して、新たな時間に求められる介護サービスを提供する必要があります。



小濱道博

小浜介護福祉事務所 代表
NCK 一般社団法人
日本介護福祉研究協会 専務理事
C-SR 一般社団法人
介護福祉研究協会 専務理事
一般社団法人介護事業協議会 理事
C-MAG 介護事業研究研究会 顧問
ほか

筍ご飯

立派な筍をいただきました。
「煮物がいいかな?」「筍ご飯も美味しいよね。」
利用者さまのリクエストNo.1は「筍ご飯!」
「初物で美味しいね。」と好評でした。



今月のBESTショット

散歩が気持ちいい季節です!



赤谷湖ドライブに行ってみました。
新緑が気持ち良く、湖上にはたくさんの鯉のぼりが泳いでいました。
「いい景色だね!」
清々しい風を感じながら、ゆったりとした時間を過ごしました。

赤谷湖ドライブ

月刊六月号
みなかみの歴史と文化と大切に作るデイサービス
名胡桃の城
令和5年 遊人舎

お知らせ 6月のイベント



バイキング



迦葉山参拝

社長 コラム

認知症
カフェイベント
Vol.3

3月29日、みなかみ保健福祉センター1にて、市内の認知症カフェの合同イベントがありました。認知症カフェとは、認知症の人やその家族、医療介護の専門職、地域の人などを集めて気軽に参加できる場です。活動内容は様々ですが、認知症の人や家族同士の情報交換や、専門職への相談など、様々な人が交流を深める場となっています。現在、市内には4か所の認知症カフェがあります。

体験見学お気軽にどうぞ!

名胡桃の城(通所介護・通所型サービス)
〒379-1314 群馬県利根郡みなかみ町下津1962-3
TEL 0278-25-3722 FAX 0278-25-3881 事業所番号:1072700873
ホームページ yu-jin-sha.com インスタグラム毎週更新しています。



NACURINOSHIRO 遊人舎ホームページ

よもぎ団子作り

摘みだてのよもぎを使って、お団子を作りました。
初夏を感じるよもぎの香り。
「昔はよく作ってたんだよ。懐かしいね。」と思いい話をしながら、いただきました。

